

国会 大笑 落語見物ツアー 7/3 (水)

マッキーと一緒に、北区在住の落語家「春風亭笑好」さんの真打ち昇進 襲名披露の落語を聞いて、楽しいひと時を過ごしませんか？
国会見学もついた盛りだくさんのツアーです。

コース 8:00 ソニックシティ脇集合
10:00~11:30 国会見学
11:30~12:20 国会見学
12:30 国立演芸場 到着
13:00~16:10 落語鑑賞
18:00 さいたま着

料金 お一人様 5,000円(チケット・昼食・バス代)



笑う門には福
来る。
ぜひ皆様お越
しくください！

※先着30名様 とさせていただきます。お申込みは牧原事務所までお願いいたします。

牧原秀樹主催 特別講演 エネルギーフォーラム6/30(日)

講師 衆議院議員 河野太郎 先生
「原発事故とその対応、これからのエネルギーの未来を考える」

会場 サイサンホール
さいたま市大宮区桜木町1丁目11番地5
株式会社 サイサン 8階

日時 平成25年6月30日(日)
受付/午後5:30 講演/午後6:00

料金 無料



※ご出席頂ける方は、牧原事務所まで事前に連絡をお願い致します。

国会見学ツアー 7/24 (水)

大宮駅 豆の木10:30集合 30名様

コース 10:45 大宮駅出発(電車で移動)
12:00~昼食
13:00~国会見学
14:30 国会正面にて記念撮影
15:00 現地解散

料金 お一人様 1000円(交通費は各自負担となります。)



※おかげさまで、大好評を頂いております。参加ご希望の方は牧原事務所まで事前に連絡をお願い致します。

国会にて、お待ち申し上げます！

第1回 まちかど座談会 開催

7/26(金)
午後7時~午後8時30分
下落合コミュニティセンター
さいたま市中央区下落合1712
ノースウィング 3・4階

参加費 無料

牧原と語り合しましょう！ぜひお気軽にお越しください！

※ご出席頂ける方は、牧原事務所まで事前に連絡をお願いいたします。

お申込み先
牧原ひでき事務所
TEL 048-854-0808

※詳細のお問い合わせ、ご不明な点等ございましたら、お気軽にお電話ください。

マッキー NEWS



仕事をさせて頂ける、
ありがたさに感謝。

政権再交代をしてから半年が経ちました。3年半の挫折の期間をじっと耐え、さいたま市内からほとんど出ることがなく活動し続けていた頃と比較すると、今「国のため、国民のため、子供たちの未来のため」仕事ができるありがたさを、皆様への感謝とともに毎日噛みしめています。

「挫折を知らない者は挫折をした者の気持ちは分からない」という言葉を毎日胸に抱きしめながら、一分一秒を惜しみながら活動しております。

先日夕刊紙において、議員宿舎に通わず、さいたまから毎日電車で通う様が報道されました。これからも私は、皆様とともにあり続けます。今後とも何とぞよろしくお願い申し上げます。

衆議院議員 牧原秀樹

宿舎に入らず、さいたま市から電車通勤している自民党の牧原秀樹氏(比例北関東)は「有権者と同じように生活することで、世の中に必要なことをつかめようと思っ

ている。「私が宿舎に入らないことで、税金が浮けばいい」という思いもある」と語った。

5月30日の夕刊フジにのった牧原の政治姿勢に関する記事です。



牧原ひでき事務所
さいたま事務所
さいたま市中央区上落合2-1-24
TEL 048-854-0808
FAX 048-858-2635

国会事務所
東京都千代田区永田町2-2-1
第一議員会館 1116号室
TEL 03-3508-7254
FAX 03-3508-3524
E-mail: office@hmacky.net

号外 <NO. 3> 平成25年(2013年)6月15日 土曜日



今国会で通過、あるいは通過予定の主な法律

■国民共通番号(マイナンバー)法成立

平成27年秋ごろ国民全員に番号が通知される予定。これまでばらばらだった年金等社会保障と税の取り扱いが一つの番号で共通化されます。

■0増5減法案 6月22日以降成立予定

昨年の解散総選挙前に3党合意で0増5減については成立。それを受けて区割りを行ってきた審議会の答申を決める区割り法案です。前者を認めて後者を認めないのは本末転倒ですが、一部政党が急に対応を変更したため、一票の格差をまず早急に是正する第一歩として衆議院で再可決も辞さない方針です。

■ハーグ条約

国際間での子供の連れ去りに関して、まずは居住国において解決する方針を定めた条約を承認。国内法も整備。

■ネット選挙解禁

これまでは告示日以降の選挙期間中はインターネットの更新は禁止されていました。しかし、今夏の参議院選挙から初めて、選挙期間中のネット更新が可能となりました。

自民党経済再生本部 中間提言とりまとめ

経済再生本部の中で期の浅い若手として唯一抜擢を受け、中間提言のとりまとめに参画しました。国内だけではなく、グローバルに認められてきた実績と経験を、様々な点で折り込みました。なお、「骨太の方針」では、国際競争力強化のための

様々な施策を盛り込み、これから3年間の民間投資集中期間、5年間の構造改革期間の大方針を定めました。日本経済を再生させます!



高市政調会長らと記者会見にて。

子育て世代代表 教育再生に全力!

3人の子供を(東京ではなく)さいたまで育てている唯一の国会議員として、教育再生について地元の子育て仲間からも頂いたご意見を大臣に直接訴えました。自らも親を交通事故で失くし、奨学金を受けながら苦学された大臣と一緒に教育再生にも取り組んでいます。



下村大臣との会談にて。

シエラレオネ コロマ大統領との会談を主催

各国大使や議員、首脳とも意欲的に外交に取り組んでいます。いずれも英語で直接の議論を行い、官僚のお膳立てなどは一切ありません。外交で大失敗を繰り返した前政権を教訓に、「外交の立て直し」に安倍総理とともに取り組んでいきます。



コロマ大統領(右から4番目)からは溢れんばかりの情熱を感じました。会談後の記念撮影です。

原子力事故の初動を追及

原発事故後、さいたま市内から逃げずに、牧原と同様小さい子供を抱えながら過ごした不安な気持ちを共有する皆様からの情報提供もあって国会質問をしました。特に、東京電力社長をいったん自衛隊輸送機に搭乗させ本社に向かいながら、途中でUターンさせ、結局社長の本社到着を大幅に遅らせた処置や、情報発信の混乱

など、初動について質問しました。まだまだあり得ない政府のミスがたくさんあり、今後の歴史的教訓とすべくしっかりと事故の全容の解明と、再発の防止に取り組んでまいります。



質問する牧原。

安倍総理への国会質問に立つ

落選後の再選2期生としてはトップバッターで安倍総理への直接質問の機会を頂きました。真っ先に伺ったことのひとつが財政再建です。経済再生とともに、「未来へ付けを残さない」という役割もしっかりと担っていく覚悟です。



3月28日 予算委員会ではトップバッターで阿倍総理に質問をしました。

資源エネルギー戦略の構築

資源・エネルギー政策は日本のアキレス腱です。しかし、都市鉱山、海底資源、世界一の資源・エネルギー技術等を通じて、逆に「資源大国」を目指そうという大戦略構築の責任者の1人として活動させて頂いております。目先のポピュリズムではなく、国家100年の計のために活動し続けます。



東京ガス 千住テクノステーションを視察。

まめちしき 豆知識

TICADって何?

Tokyo International Conference on African Development (アフリカ開発会議)の略称で、1993年以來5年ごとに国連や世界銀行(2001年閣僚会合から)等の共催によって開催される会議である。近年はNGOの方など参加者の層も増えてきている。第5回(TICAD V)は本年5月31日から6月3日まで開催され、安倍総理は約50の首脳会議や表敬訪問をこなすというTICAD史上最も厳しい会談日程をこなした。

駅立ち

いろいろな駅で朝のさつをしております。忙しい時間とは思いますが、一言頂ければ大変うれしく思います。



皆様のサークル活動、お稽古事、ちょっとした集まりに、まきはらが邪魔いたします。スケジュール調整いたします。お気軽にお問い合わせください!

プロフィール

牧原秀樹：衆議院議員。昭和46年6月4日生まれ。私立麻布高校、東京大学法学部、ジョージタウン大ロースクール卒。西村あさひ法律事務所、その後ワシントンDC、ジュネーブ、NYにて勤務。国際弁護士。2003年経済産業省通商政策局に入所。2005年公募にて衆議院選挙に初当選。2009年、落選後は被災した子供達の教育支援活動に尽力。2012年第46回衆院選に当選(二期)



衆議院TVにて、国会審議の録画配信を行っています。ぜひご覧ください! www.shugiintv.go.jp/jp/index.php

- 2013年3月28日(木) 予算委員会 質問
- 2013年5月28日(火) 原子力問題調査特別委員会 質問

日々更新中! まきはらブログ [Http://www.hmacky.net](http://www.hmacky.net)

牧原が日々の想いを綴っております。ぜひご覧ください。感想もお待ちしております。

メルマガ配信中!

ホームページの登録フォームにてお申込みください。お電話でメールアドレスを教えて頂いても登録可能です。お気軽にどうぞ!



いいね! お待ちしております!